

2023年11月4日の地震に伴い発生した 排水処理設備からの漏水事故について

このたび地震の影響により、当院の1階にある排水処理設備が被災し、放射性同位元素(以下RI)を含む廃水が管理区域外へ漏出しました。下記のとおりお知らせいたします。本件については直ちに原子力規制庁への報告を行っており、これによる人体および環境への影響はないと判断しております。

周辺住民の皆様にご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。
事象については引き続き対応を行っていき、新たな情報が入り次第情報の更新を行ってまいります。

記

1. 発生日時

2023年11月4日16時00分(当院職員が緊急施設点検により16時5分頃覚知)

2. 発生場所

医療法人 岡山画像診断センター 1階 排水処理設備
岡山県岡山市北区大供2丁目3番25号

3. 経緯

- ・11月4日16時00分 岡山市北区で震度6弱の地震が発生
- ・11月4日16時05分 当院職員が緊急施設点検にて、排水処理設備の被災と貯留槽内貯留物の管理区域外への漏水を発見

4. 事故の発生した場所において取り扱っているRIの種類、性状及び数量

当院の1階・2階管理区域では、 ^{18}F (液体状のRI)を1日約10~100GBq使用しています。
事故発生時、排水処理設備は1階・2階管理区域より、流しやトイレからの廃水を受け入れていました。

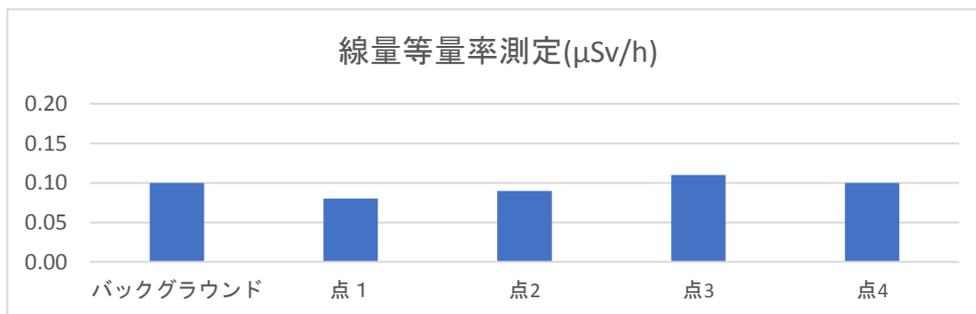
5. 応急措置

周囲へ簡易の囲いを作り封鎖

6. 放射線測定器による放射線量の測定結果

①線量当量率測定結果(シンチレーション式サーベイメータ)

漏出した廃水が溜まっていた水溜りの数箇所を測定いたしました。



バックグラウンド : 0.10 μSv

点1 : 0.08 μSv 点2 : 0.09 μSv 点3 : 0.11 μSv 点4 : 0.10 μSv

上記の結果より、水溜り4箇所ともバックグラウンドと同等の値であり、RIによる外部環境・人体への影響は無いと判断しております。

7. 事故の原因及び再発防止策

事故の原因は調査中です。新たな情報が入り次第情報の更新を行っていきます。

